

概況

○令和5年度の経営状況について（金額の単位は百万円）

売上高	6,259	前年度比	305
営業利益	1,691	前年度比	138
当期純利益	1,240	前年度比	163

入居率 令和5年度末現在 全体92.4%（オフィス92.0%、商業94.2%）
（令和4年度末現在 全体88.5%（オフィス87.8%、商業92.3%））

○令和5年度決算

（1）前年度決算比

（単位：百万円）

	5年度決算 ①	4年度決算 ②	増減 ①-②	増減説明
売上高	6,259	5,954	305	貸館収入：+173、賃貸収入：+116、駐車場収入：+79、水光熱売上：+77、物品使用料収入：▲145
営業費用	4,568	4,401	167	修繕費：+57、広告販促費：+50、減価償却費：+38、水道光熱費：+19、業務委託費：▲41
営業利益	1,691	1,553	138	
税引前当期純利益	1,540	1,310	230	【営業外収益】雑収入：+35 【営業外費用】雑損失：▲20 【特別損失】固定資産除却損：▲28
法人税等	288	194	94	
法人税等調整額	10	39	▲29	
当期純利益	1,240	1,077	163	

（2）当年度予算比

（単位：百万円）

	5年度決算 ①	5年度予算 ③	増減 ①-③	増減説明
売上高	6,259	5,998	261	貸館収入：+111、賃貸収入：+95、駐車場収入：+31
営業費用	4,568	4,701	▲133	修繕費：▲113、水道光熱費：▲54、業務委託費：+21
営業利益	1,691	1,296	395	
税引前当期純利益	1,540	1,144	396	【営業外収益】雑収入：+42 【営業外費用】雑損失：+15 【特別損失】固定資産除却損：+25
法人税等	288	150	138	
法人税等調整額	10	16	▲6	
当期純利益	1,240	976	264	

○当期資金残高（中期経営再建計画における事業経営に関する目標）（単位：百万円）

計画名称	中期経営計画				計画期間		R4年度～R6年度
	前計画最終年度 R3年度	計画初年目 R4年度	計画2年目 R5年度	計画3年目 R6年度	計画4年目	計画5年目	
指標					—	—	
目標	3,906	4,300	4,333	4,187	—	—	
実績	4,628	4,504	4,996	—	—	—	

○令和6年度予算

（単位：百万円）

	6年度予算		5年度決算		増減 ④-①	増減説明
	④	売上高に 対する構成比	①	売上高に 対する構成比		
売上高	5,951	100.0%	6,259	100.0%	▲308	貸館収入：▲378、物品使用料収入：▲40、賃貸収入：+127
営業費用	4,618	77.6%	4,568	73.0%	50	修繕費：+85、減価償却費：+35、人件費：+20、業務委託費：+13、広告販促費：▲127
営業利益	1,333	22.4%	1,691	27.0%	▲358	
税引前当期純利益	1,140	19.2%	1,540	24.6%	▲400	【営業外収益】雑収入：▲38 【営業外費用】支払利息：+47 【特別損失】固定資産除却損：▲29
法人税等	131	2.2%	288	4.6%	▲157	
法人税等調整額	37	0.6%	10	0.2%	27	
当期純利益	972	16.3%	1,240	19.8%	▲268	

団体名： アジア太平洋トレードセンター

所管局： 経済戦略局

年度目標（令和6年度）の達成に向けた取組

※百万円未満端数切捨て

実施事項・指標及び目標	これまでの取組及び成果※		今後の目標及び取組																		
<p>【実施事項】</p> <p>1. 営業部門ごとの収益確保</p> <p>オフィス部門</p> <p>▶ 新規テナントの誘致</p> <p>▶ オフィス環境の整備、テナント満足度の向上</p> <p>【指標及び目標】</p> <table border="1"> <tr> <td>成果指標(単位)</td> <td>5年度実績</td> <td>6年度目標</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>2,694百万円</td> <td>2,811百万円</td> </tr> </table> <p>商業部門</p> <p>▶ 新規テナントの誘致</p> <p>▶ オフィス就労者、ホール利用者の利便性向上に向けた商業機能の強化</p> <table border="1"> <tr> <td>成果指標(単位)</td> <td>5年度実績</td> <td>6年度目標</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>368百万円</td> <td>355百万円</td> </tr> </table> <p>ホール部門</p> <p>▶ 貸館需要の獲得</p> <p>▶ ホールとギャラリーでの2つの自主催事の開催</p> <table border="1"> <tr> <td>成果指標(単位)</td> <td>5年度実績</td> <td>6年度目標</td> </tr> <tr> <td>営業利益</td> <td>492百万円</td> <td>242百万円</td> </tr> </table>	成果指標(単位)	5年度実績	6年度目標	営業利益	2,694百万円	2,811百万円	成果指標(単位)	5年度実績	6年度目標	営業利益	368百万円	355百万円	成果指標(単位)	5年度実績	6年度目標	営業利益	492百万円	242百万円	<p>(これまでの取組内容)</p> <p>営業部門での目標営業利益の達成への取り組み</p> <p>オフィス部門</p> <ul style="list-style-type: none"> 万博関連を含むテナント誘致 未稼働区画の商品化（オズ棟北館4階等） 共用部の環境整備による顧客満足度の向上（専有部照明のLED化、トイレ改修） <p>商業部門</p> <ul style="list-style-type: none"> 「BBQ スタジアム&カフェ」、「ICHIJO-Lab Annex」が開業や共用部等を活用した短期催事の積極的開催による賑わいの創出と収入確保 <p>ホール部門</p> <ul style="list-style-type: none"> 企業展示会等の貸館需要の獲得（ホール、ギャラリー、イベントスペースを有効活用） 夏季における2つの自主催事の開催（絶体絶命!?キミたちのサバイバル、化石ハンター展） 	<p>(成果)</p> <p><営業利益></p> <p>オフィス部門</p> <p>令和5年度 2,694百万円（目標 2,609百万円）</p> <p>商業部門</p> <p>令和5年度 368百万円（目標 353百万円）</p> <p>ホール部門</p> <p>令和5年度 492百万円（目標 430百万円）</p>	<p>(今後の目標及び取組)</p> <p><営業利益></p> <p>オフィス部門</p> <p>令和6年度 2,811百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> 大阪・関西万博に関連するテナント誘致（パビリオン運営関係事務所等） 未稼働区画（自社使用区画）の商品化 オフィス環境整備による顧客満足度の向上（照明LED化、トイレ改修等） <p>商業部門</p> <p>令和6年度 355百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ホール休館に伴う店舗売上対策の実施 セレッソメグスタア跡のテナント誘致 オズ棟南館の活性化 <p>ホール部門</p> <p>令和6年度 242百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> 特定天井脱落対策工事の実施に伴い、ホールを7月末日から約4か月間休館 ギャラリー、イベントスペース等、特性の異なる会場の効果的な活用
成果指標(単位)	5年度実績	6年度目標																			
営業利益	2,694百万円	2,811百万円																			
成果指標(単位)	5年度実績	6年度目標																			
営業利益	368百万円	355百万円																			
成果指標(単位)	5年度実績	6年度目標																			
営業利益	492百万円	242百万円																			
<p>【実施事項】</p> <p>2. 特定調停に基づく債務の返済及び返済等のための資金の確保</p> <p>▶ 新規テナントおよび貸館誘致による営業収益の増加</p> <p>▶ 中長期保全計画の工事額圧縮</p> <p>【指標及び目標】</p> <table border="1"> <tr> <td>成果指標(単位)</td> <td>5年度実績</td> <td>6年度目標</td> </tr> <tr> <td>資金残高</td> <td>4,996百万円</td> <td>4,851百万円</td> </tr> </table>	成果指標(単位)	5年度実績	6年度目標	資金残高	4,996百万円	4,851百万円	<p>(これまでの取組内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 万博関連オフィスやホール貸館需要の獲得、時間貸し駐車場料金の改定等による営業収益の確保 電気料金高騰に起因する電気料金支払額の増加に伴う資金減少対策として、照明のLED化工事（第2期）を専有部に加え、共用部も実施 	<p>(成果)</p> <p><資金残高></p> <p>令和5年度 4,996百万円（目標 4,551百万円）</p>	<p>(今後の目標及び取組)</p> <p><資金残高></p> <p>令和6年度 4,851百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> 大阪・関西万博の関連需要の更なる獲得（テナント、MICE） ホール特定天井脱落対策工事の着実な実施と7月末日から約4か月間休館することに伴う影響の最小化（収益、来館者数） 中長期保全計画工事（769百万円）の効率的な実施（照明LED化（第3期）、ホール関連設備更新、トイレ改修等） 												
成果指標(単位)	5年度実績	6年度目標																			
資金残高	4,996百万円	4,851百万円																			
<p>【実施事項】</p> <p>3. 公共部門の活性化</p> <p>▶ 新規出展者の獲得</p> <p>▶ 出展者、利用者ニーズに対応した展示場の活性化</p> <p>【指標及び目標】</p> <table border="1"> <tr> <td>成果指標(単位)</td> <td>5年度実績</td> <td>6年度目標</td> </tr> <tr> <td>出展者数</td> <td>372社</td> <td>395社</td> </tr> </table>	成果指標(単位)	5年度実績	6年度目標	出展者数	372社	395社	<p>(これまでの取組内容)</p> <p>輸入住宅促進センター（IHPC）</p> <ul style="list-style-type: none"> 「WOOD MEETS」ゾーンの拡充や東京見本市等でのPRによる新規出展の獲得と展示場の活性化 <p>大阪デザイン振興プラザ（ODP）</p> <ul style="list-style-type: none"> クリエイターや企業との接点を創出する催事を開催し、外部クリエイターの来場促進と入居者支援を実施 SNS等を利用したイベントや施設情報の発信強化 <p>エコプラザ</p> <ul style="list-style-type: none"> 万博の機運醸成を図るため、「EXPOゾーン」を新設し、万博関連の展示コーナーと撮影スポットを設置 博覧会協会と共に「TEAM EXPO 自然環境セッション」を立ち上げ、催事を開催 <p>エイジレスセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> 国内未発売の介護、福祉、健康に関する機器を展示する「未来展示ブース」を設置 厚生労働省の介護ロボットプラットフォーム事業の継続受託（3年目） 	<p>(成果)</p> <p><出展者数></p> <p>令和5年度 372社（目標 380社）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 輸入住宅促進センター 115社（目標 120社） ○ 大阪デザイン振興プラザ 43社（目標 45社） ○ エコプラザ 120社（目標 123社） ○ エイジレスセンター 94社（目標 92社） 	<p>(今後の目標及び取組)</p> <p><出展者数></p> <p>令和6年度 395社</p> <p>輸入住宅促進センター（IHPC） 120社</p> <ul style="list-style-type: none"> 国内外の建材展示による新たなビジネスチャンスの発掘を企図し、施設の活性化と展示会等での出展誘致を強化 2025年のセンター開業30周年記念事業の準備 <p>大阪デザイン振興プラザ（ODP） 47社</p> <ul style="list-style-type: none"> クリエイティブネットワークセンター大阪など関連企業・団体等との連携を深め、ODPの活性化を通じ創業期のクリエイター支援拠点機能を強化 <p>エコプラザ 128社</p> <ul style="list-style-type: none"> 「環境・SDGsゾーン」の拡張リニューアル、団体見学の誘致強化、セミナー等での情報発信強化による展示場の活性化 <p>エイジレスセンター 100社</p> <ul style="list-style-type: none"> 厚生労働省から各都道府県へ事業移管された介護ロボットプラットフォーム事業を継続受託 博覧会協会との共催による「TEAM EXPO ヘルスケアセッション」の立ち上げとセッションの継続開催により施設認知度を向上 												
成果指標(単位)	5年度実績	6年度目標																			
出展者数	372社	395社																			
<p>【実施事項】</p> <p>4. 集客数の増加</p> <p>▶ 自主催事のPR強化</p> <p>▶ 空き区画や屋外イベントスペースの積極活用</p> <p>【指標及び目標】</p> <table border="1"> <tr> <td>成果指標(単位)</td> <td>5年度実績</td> <td>6年度目標</td> </tr> <tr> <td>来館者数</td> <td>627万人</td> <td>587万人</td> </tr> </table>	成果指標(単位)	5年度実績	6年度目標	来館者数	627万人	587万人	<p>(これまでの取組内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 来館動機に繋がる自主催事や新店舗等の告知をSNS等により発信 音楽、ダンス、コスプレ等のサブカルチャーにも積極的に取り組み、賑わいを創出 	<p>(成果)</p> <p><集客数></p> <p>令和5年度 627万人（目標 584万人）</p>	<p>(今後の目標及び取組)</p> <p><来館者数></p> <p>令和6年度 587万人</p> <ul style="list-style-type: none"> ホール休館に伴う催事中止による来館者の減少 プロモーションライブやサブカルチャー関連催事による魅力づくりと賑わいの創出 咲洲プレ万博の継続開催による地域連携（企業・学校等）の取り組み、先端技術や万博に関連する実証実験のフィールド提供による地域の活性化 												
成果指標(単位)	5年度実績	6年度目標																			
来館者数	627万人	587万人																			